

まちとしよ

～大石田町立図書館 information～



Web OPAC
PC・スマホ版

- ◆ ☎35-3877 ◆ 公式HP <http://nji.town.oishida.yamagata.jp/library>
- ◆ 大石田町立図書館蔵書検索システム(WebOPAC)から蔵書の検索や貸出状況、新着情報の確認などができます。利用者登録をしている方は、貸出中の図書を予約することができます。詳しくは図書館にご確認ください。

- 開館時間 午前9時～午後7時(日曜日・祝日は午前9時～午後5時)
- 休館日 毎週木曜日(祝日の場合翌日) 《3月の休館日》5日(木)、8日(日)～13日(金)、19日(木)、26日(木)

同日開催「町かもしかクラブ修了式」終了後開催!

令和7年度
親子のつどい

ホールで楽しい親子のトクベツな文化体験を♪

入場無料
のちから入場可

3月3日(火) 午前 10:20～11:40

会場 「虹のプラザ」なないろホール

対象：町内年長児を中心とした親子(一般入場は10:10～)

プログラム(途中休憩あり)

- ①おはなしたまてばこ ★ 町立図書館職員
- ②音楽っていいなあ ★ 音楽サークル「りんどう」
- ③人形劇 ★ 人形劇サークル「とんとん」(山形市)

蔵書点検による休館について

3月8日(日)～13日(金)

上記の間、蔵書点検により休館いたします。ご不便をおかけいたしますが、ご協力をお願いいたします。

なお休館中のご返却は、虹のプラザ入口横の「図書返却ポスト」をご利用ください。



今月は、どの本を読む?

新着本から話題の本・おすすめ本を紹介します!



『お年よりと絵本をひらく』
(中村 証子//著 福音館書店)

大人もやっぱり絵本が好きだった!高齢者サービス施設での絵本の読み聞かせ記録をまとめたブックガイド。お年よりならではの絵本の楽しみ方、選書のヒントを紹介。『Web福音館』連載に加筆修正し書き下ろしを加える。



『若い世代や女性が活躍する自治会・町内会。極意』
(水津 陽子//著 実業之日本社)

全国で相次ぐ、自治会・町内会の解散。このままでは10年後に活動が成り立たなくなる!自治会・町内会が進むべき道を5つの革新事例により照らし出し、再生・活性化するために必要なことを伝える。

『運命を変えるチャンスはなぜか突然やって来る』

(今村 翔吾//著 岩波書店)

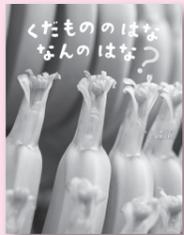
夢を叶えるにはどうしたらいいの? 回り道をしながらチャンスをつかんで作家になった今村翔吾が、夢を必ず叶える方法を具体的にアドバイス。本を読むことの楽しさ、本の世界の面白さについても語る。



『くだもののはな なんのはな?』

(宮崎 祥子//構成・文、網野 文絵//写真 岩崎書店)

まつぼっくりみたいな花、とげとげした花、時計みたいな花。くだもの花だよ、なんの花? くだものは、お花のどこが大きくなった? 科学の目でみると、驚きがいっぱい! 知る楽しさに出会える、クイズ形式の科学絵本。



※紹介文は「TRC MARC」より引用しています。すべて町立図書館蔵書。



小学校統合に向けて



令和9年4月開校に向けて、大石田小学校建築工事を進めておりますが、基礎を構築するための地盤掘削作業を終えたところで、降雪の影響を考慮し、1月及び2月は工事を休止しています。

2月中旬頃から排雪作業等を実施し、3月から工事再開を予定しています。引き続き、安全第一に進めてまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

なお、建築工事の進捗については、「工事だより」を回覧板で毎月(※閉所期間は除く。)お知らせしているほか、町公式又は(株)市村工務店様のホームページに掲載しております。

ぜひご覧ください。



町HP



(株)市村工務店HP



大石田小学校イメージ図▶

■教育文化課 学校教育グループ ☎35-2111(内線252)

町長コラム

「次世代へ虹をかける」

『努力は自分を裏切らない』

vol.26



皆さん、こんにちは!今年は今冬に雪が多いですね。除雪や雪下ろしでお疲れになっているかと思えます。休める時はしっかり身体を休めていただければ幸いです。

さて、先日までミラノ・コルティナ冬季五輪が開催され、日本選手の活躍に感動し、勇気づけられました。大石田でも今志望校に向かって勉強に励む受験生、目標に向かって部活動で汗を流している子、自分の興味があることに取り組んでいる子等々、今一生懸命に頑張っている子ども達もいます。

「勉強したのに思うように点数が伸びない。一生懸命練習したのに試合に負ける。前に進みたいのに、気持ちが入らない日もある。」努力が報われないと感じる瞬間はきつと誰にでもあります。

でも、それは本気で取り組んでいる証拠だと思えます。本気だから悔しいし、悩むのだと。勝ち負けや点数は、結果として目に見えます。け

れど努力の本当の価値は、目に見えないところに積み上がります。あきらめずに続けた時間、くじけそうになっても立ち上がった経験、それは必ず自分の「底力」になります。

日本将棋連盟会長である羽生善治さんは「何かに挑戦したら確実に報われるのであれば、誰でも必ず挑戦するだろう。報われないかもしれないところで、同じ情熱、気力、モチベーションをもって継続してやるのは非常に大変なことであり、私は、それが才能だと思っている。」と語っています。

「努力は必ず望んだ形で報われる」とは思いません。けれど努力は自分を裏切りません。

形を変えて、必ず自分の力として残ります。受験が終わった後も、部活を引退した後も、その積み重ねは、これから支える土台になります。大石田の子ども達一人ひとりの努力を、心から応援しています。

大石田町長 庄司 中